



新自治制

組織委員会任命さる

去る土曜日、十七名の構成員から成る組織委員会がセンター所長ローイ、ナツシユ氏によつて任命され、新自治制結成の段取は益々具体化した。

この委員会はW.A.の新方針に基いて當町自治体を安産せしめるもので最初の集會が近く、ナツシユ氏及び華府當局代表ソロン、キンホル氏臨席の下に持たれる筈である。

委員任命に當つて、適任者が多かつた爲、撰擇に困つたが、委員に擧げられなかつた人からも、今後有益な提案をして欲しいとナツシユ氏は語つた。

十七名の構成委員は左の通りである。

- 安藤義武、後藤ジエームス、椋谷エーモス
- 牧師、菊池ミヤ、近藤長衛、倉田ジョーヂ
- 毛利チエ、永富開教使、東 清、新野 博
- 小倉フレッド、竹野ローイ、東ヶ崎芳枝、
- 鶴谷ヘンリー、渡邊照達、田中薫悟、今井

Trans. "Schools to begin" (Free Press Sept. 14, Page 1, Col. 2)



學校愈々始まる

生徒は登録されたし

同委員會は自治制体の選舉法、代表者數の決定のみならず司法委員會、調停委員會の權成にも參與するものである。尙新自治制は舊區長制と全然形態の異なるものになるかも知れない。町會議への代表者は二世に限られてゐるがその選舉方法は區々によらず、全町一般投票によつて最高點の順で既定の代表者數を選ぶかも知れない。全現區長は區支配人として保留され、石鹼配布、その他の區の事務に携はるものである。が代表權は持たないものである。

當町教育部の發表に依れば、公立幼稚園と小學校が近日開始されるので學童の登録が十五日(火曜日)及び十六日(水曜日)兩日に亘つて行はれると、新學期には幼稚園生徒四百五十名と小學校生徒千百名が通學する豫定である。詳細は追つて發表される筈である。ハイスクール授業は九月二十九日(火曜日)より開始され、それ迄に千四百名の高校生徒全部の登録を希望してゐる。登録通知を受けながら手續を怠る者があれば教育部の規定として入學を拒絶されるさうです。から高校生徒の父兄がその子弟に是非登録を行ふ様に注意して欲しいと。

Trans. "Co-op receives state recognition" (Free Press Sept. 14, Page 1, Col. 1)

マンザナール共同組合より

土屋清次

尙當地に於いて各學校の教鞭を取る白人教師は五十九名にして其の中二十六名は既に來着し他は住宅設備完成次第に來町する筈であると。マンザナール共同組合に對し漸く州當局より許可證が下り取締役會及び代表者會も事實上の存在を認められる事になりました。付ひては今後の政策確定の爲、取締役員は九月十一日午後七時半よりアドミニストレーション事務所に於て役員の選舉を行ひ數多の候補者の内より先づ岡本秀雄氏總取締に選舉され杉本氏取締人、S武安氏會計役、ヘンリー牛鳥氏監査役にそれぞれ任命され續いてブルース博士の提出に依るキャンテーンを來る十月一日より毎日曜日閉店の件及び床屋並に美容院設置問題可決され最後に代表者會を來る十九日(土曜日)午後一時より第卅二食堂に於て行はれる事等可決されました。

付ひては當土曜日の代表者會は理由の如何に係らず豫定時間午後一時に開會致します故各ブラック(次頁)

病院功 勞者に捧ぐ

眞夜中に可愛い、ジミーがあまり腹痛を訴へるので肉親は取亂して、病院車を迎へる。一時間後にジミーは病院内の手術臺に横臥して醫師の盲腸炎切開手術を受け、看護婦の懇切な看護を受ける。

斯かる出来事は人手の不足なマンザナー病院では日常繰り返へされてゐる。醫師、看護婦達は如何に疲勞してゐても、人命を助け、重傷を癒やし、住民一般の健康を保つ爲に懸命に奉仕されてゐる。

新築モダン病院は、之等、勞苦を惜しまざる人々に對する天恵とも言ふべきものである。醫師、看護婦達の奉仕なくしては、如何なる最新式優秀なる醫術器具も役に立たない。新病院が建築されるまで醫師、看護婦は荒造りの板小屋にて時代遅れの器具で数多の人命を助け、負傷者を癒やした。

他の職場と比較してマンザナー病院の醫師、看護婦の仕事は多忙で責任が重い。其上醫師は根拠もない事で不當な非難を受けた。それにも拘らず自己を犠牲にして我々町民の爲奉仕された。我々は時には醫師も我々と同様、否、我々以上に休暇を要し、人生を安樂に暮らすべき事

を忘れてはならない。醫師及看護婦の獻身的な奉仕と百萬弗の新築病院に對する我々の眞の感謝は、我々が經濟的難澁の爲充分な醫療を受けなかつた我々の過去を顧た時、始めて湧起つて來るであらう。

第一回滿座那聯合柔道大會

柔道大會にも絶好の秋期に入り當滿座那道場も各方面の後援と共に修業者の人員も著しく増加を見此の機を利用して修業者の進級を計る爲茲に第一回柔道大會を開催するに到りました。近々にして冬期に入れば道場の屋根設置の必要に迫られ、父兄諸氏の寄附を仰ぎ之が完成を計らうと思つて居ます。その節は何分父兄諸氏の御支援を切望します。

猶當日のプログラムは左の通りです。

- 一、場 所 第十番食堂北側
- 一、開會の辭 司會者 村上清五郎氏
- 一、期 日 九月十九日午後一時
- 幼少年紅白試合
- 九月二十日午後一時
- 青年紅白試合
- 有段者紅白試合
- 有段者掛試合

- 一、賞品授與
- 一、閉會之辭 司會者

(前頁より) 代表者諸兄は萬障御繰合せの上右時間迄に御出席下される様御願申して置きます。

日本語新聞は 印刷の都合上、マンザナー自由新聞(英文欄)は次號より發行日を變更して月曜、木曜、土曜の三日に配達します。従つて日本語欄も火、水、金曜に配達するやう變更しました。

"August pay soon" (F. P. Sept. 14 P. 3, Col. 5) 八月分手當 今週末から支拂ひ 七月分手當支拂ひは去る土曜日に済んだので、八月分手當の支拂ひが今週末より開始されると會計部は發表した。

"Women volunteer in labor shortage" (F. P. Sept. 14 P. 1, Col. 5) 日本人農家去つて 人手、不足甚し 收穫期が深まるに従つて、農園労働者の手不足が痛切に感ぜられ、現今では學生、女性、休暇中の人まで總出で果菜採採に乘出してゐる。先週も四十一名の女が仕事着の姿で羅府からデラノ向け出發したと。

まづ安堵親の眼鏡に叶ふ嫁 置き忘れ眼鏡に囚る旅の宿 曼ザナー川柳 巴水 紫水